

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年12月25日

計画の名称	加東市における浸水対策の整備（防災・安全）（重点計画）															
計画の期間	令和06年度～令和10年度（5年間）										重点配分対象の該当		○			
交付対象	加東市															
計画の目標	雨水の浸水対策により、安心・安全な暮らしを行えるよう良好な環境を創造する。															
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		600	A	600	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		06	08	10
1	浸水対策の実施率を0%（R06年度）から100%（R10年度）に向上させる。			
	浸水対策実施率（%）	0%	50%	100%
	対策実施済の管路延長（m）／対策実施計画の管路延長（m）（700m）			

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	加東市	直接	一	管渠（ 雨水）	改築	加東市における浸水対策 の整備（防災・安全）（ 重点計画）	ボックスカルバート 3.0m ×1.7m L=700m	加東市	■	■	■	■	■	600	—	
											小計						600		
											合計						600		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	122				
計画別流用増△減額 (b)	20,915				
交付額 (c=a+b)	142				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	3				
翌年度繰越額 (f)	139				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 加東市における浸水対策の整備（防災・安全）（重点計画）

事 前 評 価		チェック欄
I. 目標の妥当性		
①上位計画との整合性	1) 上位計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性		
①上位計画との整合性	2) 下水道の諸計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性		
②地域の課題への対応	1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性		
②地域の課題への対応	2) 必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性		
③目標と事業内容の整合性等	1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性		
③目標と事業内容の整合性等	2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性		
③目標と事業内容の整合性等	3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性		
③目標と事業内容の整合性等	4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性		
④事業の効果	1) 十分な事業効果が確認されている。	○
III. 計画の実現可能性		
⑤円滑な事業執行の環境	1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性		
⑤円滑な事業執行の環境	2) 関連する関係機関等の調整が図られている。	○
III. 計画の実現可能性		
⑥地元の熱意	1) 事業実施に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性		
⑥地元の熱意	2) 計画について住民との間で合議形成されている。	○

(参考図面)

